

# 第92号 おおだいら

早朝、今年十歳で我が家の一員となつている犬と一緒に、近所の住宅地や畑、小場江沿いを散歩していますが、このところ、畑に霧が降りて

いるのをよく見かけます。師走に入り、山野を彩つていた色鮮やかな紅葉の季節から落葉した冬の装いに移つてきており、寒さが一段と深まりつつあるのを実感しています。

今年も慌ただしい一年が過ぎようとしています。自然の猛威が駆け巡りました。

三年前の東日本大震災による大規模な災害から復旧復興に向けて懸命に取り組んでい

## 「餅つき会（三世交代交流事業）」

美味しい お餅！  
楽しく、みんなであついで食べませんか？

大平自治会では、地域の社会福祉事業の一つとして、来



震が発生し、これら、自然本来の現象に起因する災害の発生に、人間がいかに向き合

行会長 嶋 針陸建
平自治 田 本方増
大自治 池 本方増
会自治 池 本方増
基福社 基福社
11月未現 在
1,089 所帯

る十二月二十三日（火）午前九時から十二時までの間、大会館において「餅つき会」を開催いたします。

本事業は地域の子供・大人・高齢者等が一体となつて実施するもので、子供達の郷土の思い出づくりに資すると共に三世帯相互のコミュニケーションを図り、明るく住みよい大平地区の醸成を図ることを目的としています。参加される方は、趣旨をご理解のうえ協力していただけるとありがたいと思います。

スケジュールは、午前九時までに集合していただき、九時十五分に開会、九時三十分から餅つきを開始し、みなさんで歓談を交えながら餅を試食し、懇親を深めたいと思つてい

に出していただきますので、ご了承ください。

参加される方は、餅つきに適した服装をして、衛生管理、安全管理に留意して、参加して

餅つきは、協力して行う作業です。もち米の良し悪し、水に漬ける時間、もち米の蒸し方と火加減とその時間、つき方、こね方、つくときのお互いの気

市内にはこの「餅つき」に関して素晴らしい団体があります。「献せん講」と言つて、かなり昔から、明治神宮・靖国神社で餅

今年も、師走に入り

## 「年末の交通事故防止」 県民運動

が始まりました。

日没時間が早くなるこの季節、一人ひとりが、交通事故に合わないために、また交通事故を起こさないために、交通マナーの実践と交通ルールの遵守を心がけましょう。

【期 間】  
十二月一日（月）～  
十二月三十一日（水）

「スローガン」

あなたの未来を  
照らしてる

- ① 子供と高齢者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ③ 飲酒運転の根絶

主唱

茨城県交通対策協議会より

# 「趣味の作品展示会」の開催について

本年度の大平自治会「趣味の作品展示会」を左記の日程および実施要項で開催します。多数の方々のご参加とご協力をお願いします。

## ★会期

平成二十七年  
一月三十一日(土) から  
午前九時～午後四時  
二月一日(日)  
午前九時～午後三時まで

## ★会場

大平会館 ホール・和室

## ★出展について

○出展数 一人二点までとする。  
○出展者 大平自治会 地域内住民  
○出展作品 絵画、切り絵、絵手紙、書、写真、水墨画、彫刻、陶芸、手工芸等、その他趣味全般

## ★応募のお知らせ

○「趣味の作品展示会」開催内容のお知らせと応募用紙の回覧を行います。

## ★応募の方法等について

○応募受付開始 一月五日(月)  
○応募締め切り 一月十六日(金)  
○方法 「作品応募カード」を大平会館文書受付ポストに投函してください。なお、「応募カード」は大平会館玄関内にもあります。

## ★搬入・搬出

○搬入 一月三十日(金) 午後二時～午後三時  
○搬出 二月一日(日) 午後三時～午後四時  
\*原則、作品の出品者で行い、搬入・搬出時とも出品者名簿を確認をする。

## ★運営組織

- ①運営全般 本部役員 文化部会員
- ②会場係り 本部役員
- ③喫茶コーナー 本部役員 保健推進員
- ④パネル等の運搬、会場設営 展示および撤去 本部役員 班長



前回の展示会場の様子です

## 紹介コーナー

### ゆう・もあクラブ

平成四年十月に大平地区のボランティアグループとして発足しました。ゆう・もあとは、ゆう(英語)もあ(フランス語)のあなたとわたしという意味です。年二回ほど七十五歳以上の一人暮らしの方達を招待し、小物作りやレクリエーションを楽しむ『お楽しみ交流会』を開催しております。その他、会員同士の親睦と自治会活動への参加協力も行ってまいります。



代表者 盛口 祥子  
会員数 九名  
活動日 毎月第三木曜日  
時間 大平会館 午前十時～十二時  
会費 年額二千円  
新会員 募集中(女性)  
『お楽しみ交流会』です!

一緒に歌いましょう!



## 「長年続けていること」

日高 勝治 記

地域の広報紙担当の方から寄稿を依頼され、文才の無い私ですが作文三上(馬上・枕上・厠上)を思いだし、パソコンの前で悪戦苦闘して、現在まで続けていることを、思いのまま書かせていただきました。

10歳のころ、思うように転がらない変なボールが有るものだと思ひ、友達と夢中になつて遊んだことが、私のラクビー競技の始まりです。

本格的に始めたのは、高校生(15歳)から、30歳前半までは、競争意識も高く負けず嫌い、勝ち負けを意識しながら、団体、社会人大会等に参加しました。また、高校のコーチとしても生徒を全国大会へと導きました。不惑の(40歳以上)を過ぎ、関東甲信越(1都9県)不惑大会に現在も参加していますが、気楽(喜

楽)と気長に行こうと考えてやっています。

ラクビー競技を通じてあらゆる年齢・階層・外国の方々と人々とのおつきあいをし、教えられたり教えたり、助けられたり助けたり、このことを、私は一番大事にしています。「楽苦備」ボールは人生そのものです。どちらにいくか飛び・跳ね・ころび、敵、味方双方に喜怒哀楽を与えます。

年齢は古希を過ぎラクビーは還暦を過ぎた現在、つぎの目標は傘寿・卒寿を目指し日々続けていこうと思つています。



## 燃やせるごみ専用袋を各所帯にお配りします

「資源回収還元事業」ひたちなか市では、自治会で実施している資源回収事業に対し、自治会の回収量に応じて補助金を交付しております。

大平自治会では、毎年、その補助金の一部を資源回収への還元事業として「ひたちなか市指定のごみ袋」を購入し、自治会加入の全世帯に配布しています。

大平自治会では、この取り組みを通して、自治会内の資源回収と環境美化を推進することを目的としています。

- 配布するごみ袋の種類 ひたちなか市指定の「燃やせるごみ専用袋」
- 配布数 四五リットル容量/一枚
- 配布数 各世帯二袋(二袋十枚入り)
- 配布日 十二月十九日(金) 午後一時～二時
- 配布場所 大平会館

## ○配布方法

班長さんが大平会館で受領し、組長さんに配布します。組長さんは組内の各所帯に配布してください。なお、班長さんが当日大平会館で受領できない場合は、自治会の役員が班長さん宅にお届けします。

## ○予算

表一のとおりです。

1	収入(市資源回収事業補助金)	
①	平成25年度下半期分	672,248円
②	平成26年度上半期分	627,568円
③	計	1,299,816円
2	支出	
	計画(ごみ袋の購入費用 518,400円)	
	(積算: 2,400袋×200円×1.08 (税))	

なお、資源回収事業補助金からごみ袋購入金額を差し引いた残金については、防犯灯の設置や修理、取り換え費用、

電気料の支払いに充てるなど、自治会の活動に活用しています。

表2 ごみ袋の購入費用と市補助金の推移

平成23年度実績	435,000円	: 2袋配布	(補助金 1,542,368円)
平成24年度実績	477,000円	: 2袋配布	(補助金 1,424,144円)
平成25年度実績	699,000円	: 3袋配布	(補助金 1,326,664円)
平成26年度計画	518,400円	: 2袋配布	(補助金 1,299,816円)



「市道B二二八号線(県道那珂湊那珂線)地蔵根坂」の整備について

大平自治会では、生活するうえで最低限必要とする生活環境の整った、安全安心で利便性の高い地域づくりを推進するため、平成二十四年十一月に「生活環境の整備に関する要望書」をひたちなか市長に提出しました。

要望内容は、道路の改良補修や交通安全施設の整備、ひたちなか海浜鉄道踏切の改修、防犯灯・街路灯の整備、公共下水道の整備等です。

これらの要望事項については、既に要望どおり事業が完了したものや事業に長期間要するもの、現状では実現が困難なものなど様々です。

今回報告する事業は、本年度整備する「市道B二二八号線(県道那珂湊那珂線)地蔵根坂」の整備についてです。

この道路は、県道那珂湊那珂線の市川商店前の信号機設置箇所から若宮共同墓地駐車場、地蔵根坂、勝倉の田圃に

通じる地区の大切な主要道路です。

しかし、道幅が狭く、消防車等の大型車の通行に支障をきたしているほか、車のすれ違いにも苦勞し、度々、交通事故が発生しています。

このため、大平自治会では、歩道の整備を含めた拡幅整備や拡幅整備をするまでの間、当面の措置として数か所、車のすれ違いが可能となる待避所の整備等を要望したところ、本年度、待避所の整備が三箇所、行われることになりました。整備する箇所は、図1に表示したところとす。

この事業は、待避所として整備する用地を無償借地で提供される権利者の皆様や、待避所の具現化にご尽力された方など、地域の方々の熱心な取り組みにより実現するものであることをご報告させていただきます。

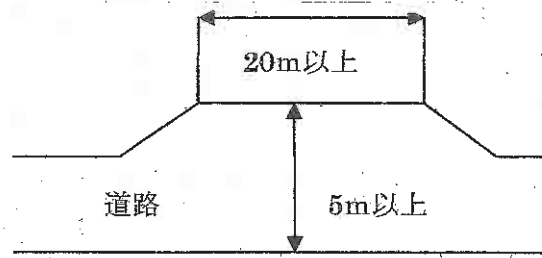
図1 市道B228号線の待避所の整備



待避所の設置基準

- 1 待避所の設置要望は、自治会要望とする。
- 2 待避所の土地は、無償借地とする。但し、借地部分については免税措置をする。
- 3 待避所相互間の距離は、300メートル以内とする。
- 4 待避所相互間の道路の大部分が、待避所から見通すことができること。
- 5 待避所の長さは20メートル以上とし、その区間の車道の幅員は5.0メートル以上とする。
- 6 待避所の構造は図2のとおりです。

図2 待避所の構造



今後の予定

- ☆茨城県議会議員選挙投票日 12月14日(日) 大平会館
- ☆グランドゴルフ大会 12月21日(日) 那珂川河川敷グラウンド
- ☆班長会議 12月21日(日)
- ☆餅つき会(二世世代交流事業) 12月23日(火) 大平会館
- ☆大平会館 休館 12月28日(日) から 1月5日(日) まで

編集後記

当自治会では、大事なコミニケーション手段の一つとして、毎月十日に広報紙「おおだいら」を発行し回覧を行っています。大平会館内には広報紙綴りを設置しておりますので、併せてご覧ください。今年も残すところ二十日余り、子供たちにとって餅つき、そして今や日本の年末行事の定番となったクリスマス・お正月と、楽しいイベントが続きます。どうぞ皆様お元気で、良いお年をお迎えください。